

がん教育プログラム

モジュール

8

がん患者の 思い

文部科学省 がん教育推進のための教材
「8 がん患者の『生活の質』」対応

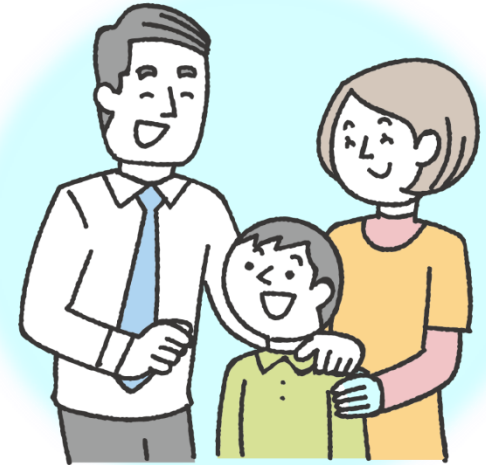
がん患者は何を望み
何を求めているの
だろう



がん患者は何を望み、 何を求めているのだろうか

事例 1

- 進行したがんとわかり、抗がん剤治療を続けている。
- 仕事を続けるため、通院しながらできる治療方法を選んだ。
- 子供に病気のことをどう話すか悩んでいるが、今は家族との時間を何よりも大切に過ごしたいと思っている。





がん患者は何を望み、 何を求めているのだろうか

事例2

- 乳がんで胸に大きな傷が残り、自信を失って閉じこもりがちになっていた。
- 患者の会に入って同じ乳がんの仲間と出会い、貸切で温泉に入ることができるようになった。好きだった旅行を楽しむことができるようになった。
- これからも生き生きと自分らしく生きたいと思っている。



がん患者の「生活の質」

一人一人の生き方が
異なるように、
がんへの向き合い方も
人それぞれ



自分らしく生きられるよう
生活の質 (クオリティ・オブ・ライフ)
の維持・向上が大切